

3/21 合同による受賞報告を行いました



【令和6年度いきいき教育活動表彰】

- 瀬尾飛翔さん(志布志中3年 写真中央)
濱田奏太朗さん(伊崎田中2年 左から1番目)
第20回都道府県対抗全日本中学生男子大会県選抜チーム(ソフトボール)にて優勝
- 田村源太郎さん(伊崎田中3年 左から2番目)
拉致問題に関する中学生サミット参加
北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 優秀賞
- 下戸勝一さん(市社会教育委員 左から4番目)
令和6年度社会教育功労者表彰
- 野村不二生さん
(有明中学校学校運営協議会会長 左から5番目)
コミュニティ・スクールおよび地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣賞



3/21 地域の竹で記念品を作成し贈呈

澗田一昭さんが、母校の野神小学校全校児童に竹細工を贈呈しました。この竹細工は、野神小の創立150周年にアイデアに得て、3カ月かけて111個を製作したもので、この日6年生へ直接贈呈しました。



3/11 地域おこし協力隊活動報告会

今年度最後の活動報告会が尚志館高校にて開催されました。尚志館高校生など約60人が出席する中、隊員3人が、日々の地域おこし活動や、今後の方向性、卒業後のビジョンについて発表しました。



3/26 企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

渡辺パイプ株式会社(代表取締役社長 渡辺圭祐氏)より、企業版ふるさと納税制度を活用し、寄附金1,100万円、農業関連物品3,600万円相当を頂きました。新規就農者支援などに活用させて頂きます。



3/24 新入学児童の交通安全を願って

県交通安全協会志布志地区協会が、児童の登下校時の安全・安心を目的に、反射材キーホルダーと交通安全あいうえお表を寄贈しました。頂いた物品は、市内の新小学1年生(202人)に配られます。



3/26 8020運動達成者を表彰

8020運動達成者表彰式が開催されました。出席した8人は、授賞式後には早速、口腔体操に取り組みました。(※8020運動は、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。)

8020運動 令和6年度達成者			
氏名	本数	氏名	本数
徳重多美子	23本	圖師 國人	27本
白坂正治	21本	下戸勝一	29本
高橋トミ子	23本	八木高子	31本
山下弘明	28本	永野安郎	29本
川野忠美	26本	満留久美子	26本
川添洋子	25本	砂田勝志	25本
林巳次	25本	切手未雄	27本
安崎ヒロ子	25本	白坂タミ	21本
掲載者 計16人			



志布志港に関する取材をしていると「ケーソン」という言葉をよく耳にします。2月、国土交通省九州地方整備局志布志港湾事務所の協力により、「ケーソン」について、丸福建設株式会社 取締役 企画部担当 谷口太一さんにお話を伺いました。

— ケーソンって何ですか？
ケーソンは大きな箱形の構造物で、防波堤や岸壁などに使用されます。大きいですが、中は空洞となっていて、海に浮かべることが出来ます。

— 大きさはどれくらいですか？
今回製作したケーソンは、幅19・8m、長さ18・0mです。高さは18・5mあり、6、7階建てビルに相当します。今回は、フロートイングドック(通称FD)という作業船でケーソンを製作しています。FDを沈めていくことで、中が空洞になっているケーソンが浮きますので、FDで曳航して、海に仮置きしています。今回は、令和6年8月からおよそ半年の期間で、ケーソンを1基製作しています。

— 今回製作したケーソンは何に使うの？
志布志港の新若浜地区で活用されます。ケーソンを



▲FDで製作中のケーソン



▲階段をひたすら上がりたどり着いた製作中のケーソン最上部



▲海に設置する前のケーソンはこんなに高さがあるんです

— 1つの仕事の魅力は？
丸福建設は、鹿児島市に本社があります。まちを活性化させるための物流基盤整備として、県内各地の土木、建築工事を請け負っています。多業種の方々とコミュニケーションを図り、監督として現場をまとめることはやりがいのある仕事です。若い社員も多く、活発な意見交換や交流会など、働きやすい職場環境づくりに努めています。

▲取材に協力いただいた谷口太一取締役

